

令和2年11月20日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

### J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることが11月20日に判明しました。

当該施設利用者は、11月18日までH P S C内のナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・イースト（N T Cイースト）を利用していました。

当該施設利用者の行動範囲を確認し、N T Cイースト内の当該施設利用者が使用した専用練習場及び大浴場は本日より利用を中止しています。

他の施設については、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っていることから、H P S C各施設の利用は継続することといたします。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

今後、保健所からの指示があった場合は、その指示に従い適切に対応してまいります。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員への施設の入館に対しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上